

消防本部

年齢別職員数

※ 職員の階級別年齢を表したもので、全職員の平均年齢は40.5歳です。

(令和6年4月1日現在)

階級 年齢	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
21才未満							4	4
21才～25才						1	4	5
26才～30才					2	6		8
31才～35才					18			18
36才～40才				8	7			15
41才～45才				23				23
46才～50才			5	9				14
51才以上	1	2	14	10				27
合計	1	2	19	50	27	7	8	114

令和5年度消防職員研修状況一覧表

研修内容	日数	階級						計	
		司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士		
兵庫県 消防学校	初任科教育	6ヶ月						3	3
	専科教育 警防科	10日							0
	〃 救急科	38日						3	3
	〃 救助科	22日					2		2
	〃 危険物科	5日							0
	〃 火災調査科	10日				1			1
	〃 予防査察科	10日				1			1
	〃 特殊災害科	10日				1			1
	幹部教育 初級幹部科	10日				1			1
	〃 中級幹部科	7日							0
	〃 上級幹部科	3日		1					1
	災害現場指揮科	3日							0
	通信指令科	5日							0
	救急救命士追加講習 (ビデオ喉頭鏡)	2日							0
	救急救命士追加講習 (処置拡大二行為)	5日							0
	救急救命士養成所	7ヶ月				1			1
	指導救命士養成研修	12日			1				1
	山岳救助器具取扱研修	3日							0
惨事ストレス研修	2日		1					1	
消防大学校	警防科	52日							0
	上級幹部科	17日							0
	救助科	46日			1				1
神戸市	機械課程	5日				1			1
	特殊災害課程	7日				1			1
救急救命東京研修所	6ヶ月				1			1	
計		0	2	2	8	2	6	20	

防火対象物の実態 (令和6年3月31日現在)

用途別		区分	総数 (棟別)	10階 以上	地階	査察件数
1項	イ	劇場・映画館・観覧場	3		2	1
	ロ	公会堂・集会堂	51		3	0
2項	ロ	遊技場・ダンスホール	5			0
	ニ	カラオケボックス等	2			0
3項	ロ	飲食店	124		1	3
4項		百貨店・マーケット・その他の物 品販売業を営む店舗・展示場	185			12
5項	イ	旅館・ホテル・宿泊所	65	1	1	1
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	758	79	30	41
6項	イ	病院・診療所・助産所	61		1	3
	ロ	老人福祉施設・救護施設等(主と して入所)	28		1	7
	ハ	老人福祉施設・救護施設等(主と して通所)	71			2
	ニ	幼稚園・養護学校等	33		1	1
7項		小・中・高・大・各種学校	178		2	0
8項		図書館・美術館等	12		1	0
10項		停車場・船舶の発着場	10		1	0
11項		神社・寺院・教会	99		3	1
12項	イ	工場・作業場	467		8	1
13項	イ	車庫・駐車場	72		20	0
14項		倉庫	248		2	1
15項		前各号に該当しない事業所	577		36	3
16項	イ	特定複合用途対象物	250	4	24	8
	ロ	非特定複合用途対象物	81	1	4	2
17項	ロ	文化財	15			0
合 計			3395	85	141	87

※防火対象物

山林又は舟車、船きょ若しくはふ頭に繫留された船舶、建築物その他の工作物若しくはこれらに属する物をいう。その用途は、消防法施行令別表第1表で区分されている。

※特定複合用途対象物

複合用途防火対象物のうち、その一部が(1)項から(4)項まで、(5)項イ、(6)項又は(9)項イに掲げる防火対象物の用途に供されているもの。

※非特定複合用途対象物

上記に掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物。

危険物製造所等類別許可施設及び立入検査況

消防法第11条の許可施設を類別に表しました。

また、下段は同法第16条の5に基づく立入検査の状況です。(令和6年3月31日現在)

種 別	区 別	合 計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所				
				屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	第 一 種 販 売 所	第 二 種 販 売 所	移 送	一 般
	合 計	317	12	82	48	9	53		15	25	32				41
種 別	第1類														
	第2類														
	第3類														
	第4類	303	10	72	48	9	53		15	25	32				39
	第5類	3		2											1
	第6類	1		1											
	混 在	10	2	7											1
数 量 別	5倍以下	90		27	7	5	16		15	1	5				14
	5倍を超え 10倍以下	79	4	23	8	3	17			17					7
	10倍を超え 50倍以下	86		12	21	1	19			7	10				16
	50倍を超え 100倍以下	24	4	4	10						3				3
	100倍を超え 150倍以下	12	1	8	1						1				1
	150倍を超え 200倍以下	6	3	1	1						1				
	200倍を超え 1000倍以下	20		7			1				12				
立 入 検 査 (令和5年度中)		220	10	38	40	9	32		14	22	22				33

- ※ 製造所 危険物または危険物以外のものから危険物を製造する目的で1日に指定数量以上を取扱う場所。
- ※ 貯蔵所 指定数量以上の危険物を貯蔵、または取扱う場所。
- ※ 取扱所 危険物を製造する以外の目的で1日に指定数量以上を取扱う場所。

防火講習会及び消防訓練実施状況

(令和6年3月31日現在)

講習区分		講習回数	参加者数
講習会	危険物取扱者保安講習会(R5 実施無し)	0	0
	防火安全協会事業		
	甲種防火管理講習(再講習含む)	1	22
	消防訓練指導員講習会	1	23
	防火安全管理研修会	1	39
	危険物取扱者養成講習	1	18
	幼年・少年・少女消防クラブ育成 夏季防火教室	1	38
現地訓練指導	初期消火・通報・避難訓練		(※主催者申告)
	事業所	38	4213
	町内会	18	3384
	共同住宅等	9	664
	学校・幼稚園・保育所	30	4887

月別火災発生件数

令和5年12月31日現在(火災救急救助概要P2より抜粋)

	計	火災件数					
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他
1月	1	1					
2月	4	1	1				2
3月	8		1				7
4月	2	1					1
5月	3	2					1
6月							
7月	2	1					1
8月	4	3		1			
9月							
10月	2	1	1				
11月	1						1
12月	5	4					1
年間計	32	14	3	1	0	0	14

※その他の火災とは、雑草火災や公園のベンチ等の工作物の火災です。

焼損面積の推移

令和5年12月31日現在(消防年報P40より抜粋)

		令和3年	令和4年	令和5年
焼損面積	建物 (㎡)	7	75	11,218
	林野 (a)	72	63	54

火災損害額の推移

令和5年12月31日現在(消防年報P40より抜粋)

		令和3年	令和4年	令和5年	
損害額 (千円)	建物		14	1,132	829,170
		収容物	1,487	696	989,421
	林野	0	8	0	
	車両	693	1,563	1,926	
	船舶	0	0	0	
	航空機	0	0	0	
	その他	109	31	5268	
	計	2,303	3,430	1,825,785	

※令和5年は大規模工場火災が発生したため、焼損面積・火災損害額が大幅に増加しています。

地区別火災発生件数

令和5年12月31日現在(消防年報P41より抜粋)

地区	計	火災件数					
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他
三田	3	3					
三輪	1						1
広野	8	3	2				3
小野	7	2	1				4
高平	0						
藍	5	1		1			3
本庄	2	1					1
フラワータウン	3	2					1
ウッディタウン	2	2					
カルチャータウン	0						
つつじが丘	0						
テクノパーク	1						1
計	32	14	3	1	0	0	14

署所別火災発生件数

令和5年12月31日現在(消防年報P42より抜粋)

署所	計	火災件数					
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他
本署	13	9	0	0	0	0	4
西分署	14	3	2	1	0	0	8
東分署	5	2	1	0	0	0	2

※その他の火災とは、建物、林野、車両、船舶、航空機以外の火災です。

年別救急出動件数

令和5年12月31日現在
(単位 件)

		令和4年	令和5年	前年比	
救急出動件数		4,670	4,977	307	
搬送人員		4,000	4,191	191	
事故種別	火災	10	14	4	
	自然災害	0	0	0	
	水難	2	1	△1	
	交通	268	256	△12	
	労働災害	48	52	4	
	運動競技	44	48	4	
	一般負傷	776	854	78	
	加害	3	12	9	
	自損行為	36	36	0	
	急病	3,039	3,231	192	
	その他	転院搬送	378	391	13
		医師搬送	1	0	△1
		資器材搬送	1	1	0
その他		64	81	17	

※ 令和5年の1日あたりの出動件数は平均13.6件。救急車の現場到着平均所要時間は8分52秒で、傷病者が医療機関へ収容されるまでの平均所要時間は44分1秒です。

署所別救急出動件数

令和5年12月31日現在

	計	事故種別													
		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
本署	3596	12	0	0	176	24	36	600	9	27	2361	296	0	1	54
西分署	868	2	0	1	53	22	6	149	2	6	559	45	0	0	23
東分署	513	0	0	0	27	6	6	105	1	3	311	50	0	0	4
計	4977	14	0	1	256	52	48	854	12	36	3231	391	0	1	81

月別救急出動件数

令和5年12月31日現在

	計	事故種別													
		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
1月	429	1			18	5	1	70		2	300	24		1	7
2月	331	1			21	3	5	55	1	2	218	21			4
3月	378	2			24	2	3	65	1	6	243	30			2
4月	331	1			14	2	6	45	2	1	226	31			3
5月	408	3			14	6	3	61	1	2	282	33			3
6月	422				22	5	7	70	1	3	257	44			13
7月	468	2		1	29	11	7	83		4	287	35			9
8月	498	3			21	6	4	92	2	7	326	32			5
9月	433				22	4	4	69	1	4	302	21			6
10月	395				30	4	4	69		1	238	41			8
11月	421				20	1	4	92	1	4	248	40			11
12月	463	1			21	3		83	2		304	39			10
年間計	4,977	14		1	256	52	48	854	12	36	3,231	391		1	81

傷病程度別搬送人員

令和5年12月31日現在

傷病程度	令和4年	令和5年	前年比	令和5年割合
軽 症	1641	1838	197	43.9%
中等症	2128	2115	△13	50.5%
重 症	209	230	21	5.5%
死 亡	22	8	△14	0.2%
計	4000	4191	191	100.0%

死 亡 初診時において、死亡が確認されたもの
 重 症 傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの(長期入院)
 中等症 傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの(入院診療)
 軽 症 傷病の程度が入院加療を必要としないもの(外来診療)

※四捨五入により割合の合算が100にならない場合があります。

年齢別搬送人員

令和5年12月31日現在

年齢別	令和4年	令和5年	前年比	令和5年割合
新生児	4	5	1	0.1%
乳幼児	210	269	59	6.4%
少 年	184	203	19	4.8%
成 人	1126	1168	42	27.9%
高齢者	2476	2546	70	60.7%
計	4000	4191	191	100.0%

新生児 生後28日未満
 少 年 満7歳以上満18歳未満
 高齢者 満65歳以上
 乳幼児 生後28日以上満7歳未満
 成 人 満18歳以上満65歳未満

※四捨五入により割合の合算が100にならない場合があります。

令和5年各種講習会実績

令和5年12月31日現在

区分	開催回数	受講者数	主な講習内容
応急手当普及員講習	3	26	基礎医学、心肺蘇生法、AED、止血 気道確保、指導技法 (※開催回数は3年毎の再講習を含む)
普通救命講習	35	345	心肺蘇生法、AED、止血、気道異物除去
救急講習会	85	3012	心肺蘇生法、AED
命をつなぐ授業	3	284	心肺蘇生法と命の大切さを学ぶ授業 (三田市内の小学生高学年を対象)

月別救助発生件数

令和5年12月31日現在（火災救急救助概要P12より抜粋）

	出動件数	活動件数	救助人員	事故種別								
				火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他
1月	13	6	6	1	4	1			5			2
2月	15	4	5		5	1			8			1
3月	10	5	5		2				3			5
4月	6	2	2						4			2
5月	11	7	9		1				6			4
6月	7	2	2		2				5			
7月	13	5	5		2	1			8			2
8月	14	3	3		3				8			3
9月	6	4	4		1				2			3
10月	17	9	9		1				13			3
11月	10	6	6		2	1			7			
12月	13	7	7		2	1			8	1		1
年間計	135	60	63	1	25	5	0	0	77	1	0	26